

公正な採用選考システムの確立に向けて

基本的な考え方とチェックポイント

■公正な採用選考の基本

- ◆採用選考は、応募者の**適性・能力のみ**を基準として行う。
- ◆「人を人として見る」人権尊重の精神、すなわち応募者の基本的人権を尊重する。

■選考基準・選考方法のチェックポイント

- ◆職務遂行能力を条件とした公正な基準ができていますか。
- ◆公正に評価する方法がとられていますか。
- ◆応募者の基本的人権を尊重する体制がとられていますか。
- ◆募集・応募書類は適正なものですか。
- ◆画一的な健康診断を実施していませんか。

■次の事項について質問や作文を課すこと等は、就職差別に繋がるおそれがあります。

◆本人に責任のない事項

- (1) 本籍・出生地に関する事
- (2) 家族に関する事
(職業、続柄、健康、地位、学歴、収入、資産など)
- (3) 住宅状況に関する事
(間取り、部屋数、住宅の種類、近隣の施設)
- (4) 生活環境、家庭環境に関する事

◆本来自由であるべき事項

- (5) 宗教に関する事
- (6) 支持政党に関する事
- (7) 人生観、生活信条に関する事
- (8) 尊敬する人物に関する事
- (9) 思想に関する事
- (10) 労働組合・学生運動など社会運動に関する事
- (11) 購読新聞、雑誌、愛読書などの関する事

◆その他の事項

- (12) 身元調査などの実施
- (13) 全国高等学校統一応募用紙・J I S規格の履歴書に基づかない事項を含んだ応募書類(社用紙)の使用
- (14) 合理的・客観的に必要性が認められない採用選考時の健康診断の実施